

報道関係各位

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

## AWS 上で Oracle AI Database を利用できる「Oracle Database@AWS」の販売を開始 導入・運用を支援するサービスで AWS へのマイグレーションをサポート

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社(代表取締役社長:新宮 達史、本社:東京都港区、略称:CTC)は、アマゾン ウェブ サービス(以下:AWS)のデータセンター内に設置された Oracle Cloud Infrastructure(OCI)上で Oracle AI Database を利用できるサービス「Oracle Database@AWS」の販売を2026年2月5日から開始します。

Oracle Database@AWS は、Oracle AI Database の利用によって、より高度なデータ分析や AI 活用が可能になります。また、これまでオンプレミスで利用されてきた基幹系などの大規模なシステムを、既存の構成や運用を維持したまま AWS 環境へ移行できる点も特徴です。基幹系や業務中核システムのクラウド環境への移行を検討する企業を中心に展開し、3年間で 150 億円の売上を目指します。

近年、基幹システムのクラウド移行を検討する動きが広がる一方、セキュリティや性能、運用負荷などの理由からデータベース領域では依然としてオンプレミスのまま運用している企業が少なくありません。特に Oracle AI Database は、複数サーバを連携させた高性能・高可用な構成をはじめ、オンプレミスで高度に最適化された設計が多く、クラウド環境における同等の性能の再現が課題となっていました。

Oracle Database@AWS は、AWS のデータセンター内に OCI 環境を設置し、Oracle AI Database を利用できるサービスです。従来のように AWS の仮想サーバへ Oracle AI Database を個別にインストールし、性能設計やシステム運用を独自に行う必要がなく、AWS 向けに最適化した高性能・高可用な構成を利用できます。

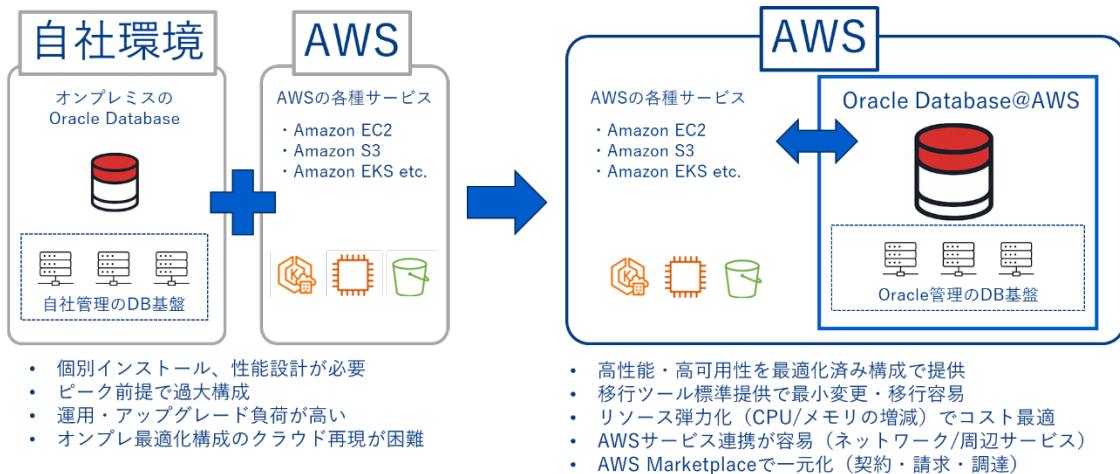
標準で移行ツールが提供されるため、既存のオンプレミス環境の構成や運用を大きく変えずにスマートな移行を支援します。さらに AWS のネットワークや周辺サービスと組み合わせた多様なシステム設計が可能になります。オンプレミスでは月次決算のような一時的な処理量のピークに合わせ、CPU やメモリなどの計算リソースを用意していましたが、本サービスでは平常時には不要となる過大な構成を前提とせず、必要に応じて柔軟にリソースを増減することで、利用実態に即したコスト管理が可能になります。

AWS Marketplace<sup>※1</sup> から提供されるため、Oracle AI Database サービスの利用料と AWS 利用料、契約手続きなどを一元的に管理でき、導入から運用までの負担軽減にもつながります。

CTC は、長年にわたり Oracle AI Database の販売やシステム構築、保守を手がけてきた実績に加え、AWS の最上位パートナーであるプレミアティアパートナーとして、AWS 環境への移行を数多く支援してきました。また、2017 年より AWS Oracle Competency<sup>※2</sup>も保持し、AWS 環境における Oracle ワークロードの設計、移行、運用、最適化に関する経験と実績を有しています。Oracle AI Database と AWS の双方に精通した技術者により、Oracle Database@AWS に最適化したマネージドサービスも提供します。

今後 CTC は、Oracle Database@AWS を起点に、AWS を活用する企業のデータベース移行や運用の課題解決をさらに広げます。AWS に加え、Google や Microsoft などのクラウド環境への適用も視野に入れ、顧客の利用環境に応じた柔軟な選択肢の拡充を図り、企業のクラウド活用を支援していきます。

<Oracle Database@AWS のイメージ>



- ※1 AWS Marketplace (AWS マーケットプレイス) : AWS 上で利用できるサードパーティ製のソフトウェア、データ、サービスなどを検索・購入・デプロイ・管理できるオンラインストアです。AWS アカウントを通じて一元的に調達・請求できるため、調達プロセスが簡素化され、迅速なクラウドソリューション導入が可能になります。
- ※2 AWS Oracle Competency: AWS が提供するパートナープログラムの一つで、AWS 環境における Oracle ワークロードに関する専門性や実績を有するパートナーとして認定された企業に付与される区分です。
- ※ Oracle、Java、MySQL 及び NetSuite は、Oracle Corporation、その子会社及び関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。NetSuite は、クラウド・コンピューティングの新時代を切り開いたクラウド・カンパニーです。
- ※ 揭載されている情報は、発表日現在の情報です。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。

以上

<報道機関からのお問い合わせ先>  
 伊藤忠テクノソリューションズ株式会社  
 広報部  
 E-mail: [press@ctc-g.co.jp](mailto:press@ctc-g.co.jp)